

日本航空宇宙学会 第52期 年会講演会 プログラム (2021.02.18暫定版)

1日目 4月19日 月曜日

10:00-10:10 学会長挨拶 松尾亜紀子

10:10-12:00 【パネルディスカッション1】
withコロナ社会における航空科学技術の進む道

モデレーター
李家 賢一 (東大)

パネリスト
高野 滋 (ANA総合研究所)
巽 重文 (日本航空機開発協会)
大林 茂 (東北大)
上野 真 (JAXA)

概要
コロナ禍では航空業界が多大な打撃をうけており、コロナからの回復にむけて、直近の対策や長期的視点で検討すべきこと等の議論が各界で進められています。一方、当分のあいだはコロナと共存する「withコロナ」の生活は避けられない状況です。そこで日本航空宇宙学会の場でも、生活様式が大きく変わるであろうwithコロナ社会をにらんだ議論をすることで航空科学技術の今後の進むべき方向性を考えます。

昼休憩(60分)

13:00-14:50 【パネルディスカッション2】
有人飛行60周年とJSASS宇宙ビジョン

モデレーター
上野 誠也 (横国大)

パネリスト
桜井 誠人 (JAXA)
後藤 大亮 (JAXA)
白坂 成功 (慶応大)

概要
調整中

休憩 (10分)

15:00-16:50 【パネルディスカッション3】
航空宇宙技術による防災・減災への挑戦

モデレーター 渡辺 重哉 (JAXA)

パネリスト
調整中

概要
調整中

日本航空宇宙学会 第52期 年会講演会 プログラム (2021.02.18暫定版)

2日目 4月20日 火曜日

10:30-12:00	第52期定時社員総会 及び 会員の集い
昼休憩 (60分)	
	第51期 学会賞記念講演 司会: 調整中
13:00-13:15	【論文賞】 ピラミッド配置型CMGをもつ宇宙機の擬似スペクトル法による最適姿勢変更計画 ○小林 洋、 莊司 泰弘、 山田 克彦 (阪大)
13:15-13:30	【技術賞・基礎技術部門】 準天頂衛星と静止衛星による地域衛星測位システムおよび高精度測位技術の考案と設計 ○河野 功 (JAXA)
13:30-13:45	【技術賞・プロジェクト部門】 機体騒音低減技術の飛行実証 (FQUROH 飛翔フェーズ) ○ FQUROHプロジェクト JAXA-KHI-SPP-MITAC共同研究チーム (代表: 山本 一臣)
13:45-14:00	【奨励賞】 Numerical Analysis of a Miniature Microwave-discharge Ion Thruster Using Water as the Propellant ○中村 研悟 (横国大)
休憩 (10分)	
	第52期 学会賞記念講演 司会: 調整中
14:10-14:25	【論文賞】 はやぶさ2の化学推進系の開発と往路運用 森 治、 榎木賢一、 成尾芳博、 澤井秀次郎、 志田真樹、 丸 祐介、 道上啓亮、 中塚潤一 (JAXA)、 高見剛史、 浦町 光 (三菱重工)
14:25-14:40	【論文賞】 Development of Engineering Model Providing Body Force Distribution of Tri-Electrode Plasma Actuator Kumi NAKAI, Hiroyuki NISHIDA (東京農工大), Norio ASAUMI, Yuhi TANAKA (IHI), Takashi MATSUNO (鳥取大)
14:40-14:55	【技術賞・プロジェクト部門】 はやぶさ2搭載MINERVA-IIローバ 吉光 徹雄、 久保田 孝、 富木 淳史 (JAXA)、 廣瀬 智之、 須藤 泰志、 藤村 優 (デジタル・スパイス)、 足立 忠司 (セシアテクノ)、 朝倉 義信、 大江 和広、 関根 一秀、 藤松 拓也 (nittoh)、 中谷 一郎 (愛知工科大)、 はやぶさ2プロジェクトチーム (JAXA)
14:55-15:10	【技術賞・プロジェクト部門】 革新的衛星技術実証 小型衛星技術実証1号機 宇宙航空研究開発機構 研究開発部門 革新的衛星技術実証グループ、 アクセルスペース
15:10-15:25	【技術賞・基礎技術部門】 全速度流体計算スキームSLAUの開発 嶋 英志 (JAXA)、 北村 圭一 (横国大)
15:25-15:40	【技術賞・基礎技術部門】 航空交通データの収集・整備・提供 岡 恵、 古賀 禎、 瀬之口 敦 (電子航法研究所)
15:40-15:55	【奨励賞】 ハイブリッド非構造格子に対するスペクトラルボリューム法の格子収束性に関する研究 澤木 悠太 (東北大)